



平成20年10月14日
阪 建 第 69 号

国土交通省道路局長 様

阪南市長 岩 室 敏



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

平成20年9月19日付国道企第37号で依頼のありました標記の件について別紙のとおり回答します。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ①

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

大阪府 阪南市

- ① 道路整備における無駄の排除、道路関連公益法人への支出や道路関連公益法人の組織の見直し
- ② 国からの支出に依存する法人などの行政と密接な関係にある公益法人について、民間参入の促進や、不適切な職員厚生費支出の問題、また役員の員数の見直しをはかる

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ②

大阪府 阪南市

②－１ 地域の現状と抱える課題

○現状

南大阪地域の広域幹線道路(第二阪和国道)が全区間開通していないことにより、地域の住民生活に多大な支障をきたしている

- ① 医療機関への救急車による患者の搬送
- ② 災害時における緊急車両の広域連携
- ③ 通過交通の生活道路への流入

○課題

第二阪和国道の早期全区間の開通

広域幹線道路である第二阪和国道を機軸にして、地方道路の整備を促進し、広域ネットワークの充実を図り、地域住民の安心・安全のまちづくりを進める

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ④

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

大阪府 阪南市

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・地域活力の向上 ・国際競争力の確保 ・総合的な交通安全対策及び危機管理の強化	第二阪和国道の早期全区間開通 第二阪和国道の早期全区間開通	南大阪地域へさらなる物流の増加 関西国際空港からの国際競争力の拡大 通過交通の生活道への流入の排除 救急搬送の時短による広域医療の充実 災害時における広域防災活動の促進	